

高麗川／日高市大字高麗本郷地内 水辺 de ベンチャー計画

テーマ

～ 環境保全と人の賑わい
調和のとれた水辺空間 ～

日高市

1. 計画の概要

目的・目指す将来像等

日高市内を流れる清流、高麗川の蛇行により長い年月をかけてつくり、その形がきんちゃくの形に似ていることから、巾着田と呼ばれるようになり、多くの方がBBQや川遊びに訪れます。一方で、「原風景の保全」を望む声も多く、清流の宝石「かわせみ」が飛来することから、自然環境の保護とにぎわいの創出の両立が課題となっています。そこで、民間活力を活用し自然環境を保護しつつ賑わいを創出し、巾着田を中心とした県を代表する景勝地を目指します。

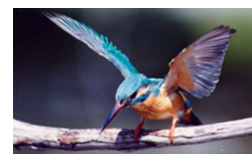
河川空間の利活用イメージ



河川護岸の整備
(右岸護岸の補強等)



河原砂利の整備



景観・環境保全
(適切なゾーニング)



- 【民間事業者】
- キャンプBBQ施設の整備
 - ・ コンテナハウスの設置
 - ・ テラス用テーブル、椅子の設置



水遊び・安全対策

計画等への位置付け

- 第6次日高市総合計画前期基本計画
・ 施策21観光 (1)自然と歴史を生かした観光地整備の推進
巾着田を中心とした観光誘客施策の実施を推進しており、観光地整備を推進することとしている。
- 第2期日高市遠足の聖地プロジェクト推進計画
・ 基本施策4 来訪『大人の遠足も！遠足の聖地日高』視点1 バーベキュー・デイキャンプ地のPR
河原での直火の禁止や美化活動等、清流高麗川を維持する活動を展開することとしている。

河川空間の利活用効果

- にぎわいの創出
・ 巾着田を中心としたにぎわいの創出、イメージアップ戦略の確立、観光入込客数の増加
- 地元雇用の創出
・ 地元大学やアクティブシニアの学生などをアルバイトに採用することで、雇用の機会を創出
- 地元企業の活性化
・ 地元土産品の販売など、年間を通してのにぎわいを創出
- 広域からの集客
・ 埼玉県西部地域まちづくり協議会（ダイアプラン）圏域の魅力アップにより誘客の相乗効果
- 成果指標 巾着田年間来場者数
・ 令和元年 639千人→令和7年658千人

2. 川と周辺の状況

位置図



①巾着田500万本の彼岸花とあいあい橋、ドレミファ橋 ②日和田山 ③高麗神社 ④聖天院

川の状況

- 高麗川のうち巾着田河原の延長 約1.6キロ
- 過去の事業
 - ・川の再生まるとプロジェクト 遊歩道の整備（延長1.25キロ）
 - ・川の国埼玉はつらつプロジェクト 親水広場の整備
- 改修済み、または未改修
 - ・巾着田内の一部は護岸工事が実施されているが、未実施箇所が多く、台風等により浸食が進んでいる。
 - ・護岸が途切れている箇所の一部では令和元年台風第19号により公園内の遊歩道の流出が見られた。
- 河川整備計画
 - ・県の策定する河川整備計画では、河川工事（河道改修）の対象区間に含まれていないが、整備対象区域と関連性が高いことから、河川管理者である飯能県土整備事務所と連携し、実施に向けての協議を進めたい。

川周辺の状況

- 周辺の土地利用状況
 - ・川に囲まれた閉鎖空間
 - ・巾着田内には民有地も点在し、農地利用有り
- 交通アクセス
 - ・西武鉄道池袋線高麗駅から徒歩15分
 - ・J R川越・八高線高麗川駅から徒歩60分 同駅から国際興業バス飯能駅行き10分 巾着田バス停下車後徒歩3分
 - ・県道15号線（川越日高線）
- 集客施設等
 - ・公園内に有料駐車場（500円）185台
 - ・隣接して国登録有形文化財「高麗郷古民家」
 - ・ハイキングに人気のある「日和田山」登山口まで徒歩10分
- 主なイベントなどの利用状況
 - 巾着田曼珠沙華まつり（20万人来場）
 - バーベキューデイキャンプ利用
 - 巾着田春まつり（2日間で1万人）
 - 飯能・日高鍋まつり
 - 日高かわせみの里ツーデーウオーク

3. 想定される利活用に必要な整備の概要

整備箇所図

整備イメージ



想定される整備概要

安全に川遊びやBBQが広く使用できる区間を設定し、自然環境を保全しつつ民間事業者によるアウトドア関連の施設等安心して遊べる施設の運営を目指す

【県】

- 河川護岸の整備
- 水遊び・安全対策
- ・右岸の護岸の補強
- ・デッキテラス整備
- ・河原砂利の整備

【民間事業者】

- キャンプBBQ施設の整備
- ・コンテナハウスの設置
- ・テラス用テーブル、椅子の設置

【市町村】

- 駐車スペースの整備
- ・隣接公有地の舗装
- ・フェンス、車止め設置

工程表・想定事業費

| | R 4 | R 5 | R 6 | R 7 | R 8 | 想定事業費 |
|------------|--------|-----|--------|-----|---------|-------|
| 計画策定 | ●————● | | | | 令和8年春開業 | — |
| 【県】護岸・河原整備 | | | ●————● | | | |
| 【民間】施設整備 | | | ●————● | | | |
| 【市町村】整備 | | | ●————● | | | |

4. 事業の推進体制

民間事業者等との連携

- ・事業者は未定ですが、BBQ・キャンプ施設の運営が可能な民間事業者を公募により選定したいと考えます。
- ・公募事業者には、地元との良好な関係、市の求める適切な方法での施設運営（混雑しすぎない河原、環境保護との両立）を条件としたいと考えます。
- ・巾着田のコンセプトである「原風景の維持」と「自然環境の保護」、「にぎわいの創出」を両立することが条件となります。整備により広く安全になった河原での川遊びやBBQ、巾着田内の広場を使用しての自然環境の学習や体験など、民間事業者による総合アウトドア施設等の運営が望まれます。

協議会の体制

- 構成員（予定）
 - ・日高市
産業振興課、環境課
 - ・県関係
河川環境課、県土整備事務所
 - ・民間事業者等
 - ・関係団体
巾着田管理協議会（日高市観光協会、巾着田管理事務所、巾着田サポーターズクラブ（既存の川の国応援団））
埼玉女子短期大学（市と連携協定を締結）
 - ・地域住民等
周辺の区長（巾着田管理協議会の区長を含む）
- 事務局
日高市 産業振興課 商工観光担当

庁内推進体制

- 担当課（役割）
 - ・産業振興課
（事務局、企画、広報等）
 - ・政策秘書課
（庁内調整）
 - ・財政課
（公共施設の活用等）
 - ・環境課
（自然環境整備）
 - ・建設課
（河川維持管理等）
 - ・都市計画課
（土地利用等）
 - ・市街地整備課
（都市公園活用等）
 - ・生涯学習課
（文化財保全等）
 - ・水道課・下水道課
（施設上・下水道接続等）

河川に関する地域の活動

- 巾着田サポーターズクラブが景観維持活動、美化活動を行っている。（年10回程度）
- 商工会が巾着田内でイベント（巾着田曼珠沙華まつり）を実施するほか、地元産土産品を販売する売店「川の駅」を運営する予定
- 巾着田内でのイベント
 - ・巾着田曼珠沙華まつり、巾着田春まつり